大塚メディカルデバイス株式会社

NEWS RELEASE

2022 年 10 月 7 日

BioMimics 3D ステントシステム
「2022 年度グッドデザイン賞」受賞

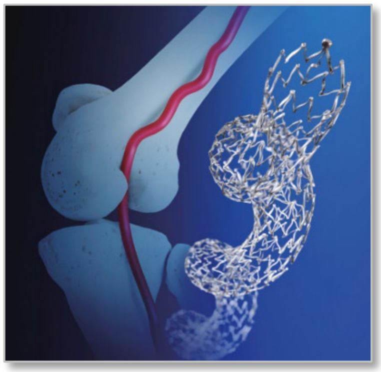
大塚メディカルデバイス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：東條紀子、以下、大塚メディカルデバイス）の「BioMimics 3D ステントシステム」が、2022 年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

「BioMimics 3D ステントシステム」は、大腿膝窩動脈の末梢動脈疾患（PAD）の治療を目的とした医療機器です。ヒトの大血管について、局所的にはらせん状であるように見えるという報告[※1]や、大腿膝窩動脈は膝を曲げたときに蛇行するという報告[※2]があります。このようなヒトの血管の形態学的特性を踏まえ、3D らせん形状のステントが血管内で血液の旋回流（Swirling Flow）を促進し、内膜肥厚や再狭窄を抑制することを期待して開発されました。

同製品のデザインの独自性、すなわち従来の直線形状とは異なり 3 次元のらせん形状である点が、グッドデザイン賞審査員より高く評価されました。本製品は、Veryan Medical Limited にて開発、欧州では 2015 年、米国では 2020 年より発売後、日本においても大塚メディカルデバイスより 2021 年 11 月に販売を開始しています。

GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞

（BioMimics 3D ステント）



（イメージ図）

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

大塚メディカルデバイスは、未だ有効な治療法が確立されていない領域に挑み、新たな価値を創造することで、世界の人々の健康や医療に貢献します。

※1　Caro CG et al. Proc R Soc Lond A 1996; 452: 185-197
※2　Wensing PJW et al. J Anat 1995; 186: 133-139

グッドデザイン賞とは
1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。
http://www.g-mark.org/

GOOD DESIGN

大塚メディカルデバイスについて
大塚メディカルデバイスは、既存の医薬品や治療法では十分な効果が得られない患者さんのニーズに応え、医療機器による新たな治療選択肢を提供するため、血管内治療をはじめとした革新的な治療法のグローバルな研究開発および製品化の実現に取り組んでいます。
大塚メディカルデバイスは、トータルヘルスケアカンパニーをグローバルに統括する大塚ホールディングス株式会社（4578 東証プライム）の子会社です。
https://www.omd.otsuka.com/

Veryan Medical について
Veryan Medical は、大塚ホールディングス株式会社の子会社である大塚メディカルデバイスの英国子会社です。Veryan Medical は、末梢血管インターベンション治療に使用される革新的な医療機器の開発に取り組んでいます。BioMimics 3D ステントシステムは、大腿膝窩動脈の末梢動脈疾患（PAD）の治療を目的としています。
https://www.veryanmed.com/international/

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

お問合せフォーム： **https://www.omd.otsuka.com/contact2/**
電話：　03-6361-7459
報道関係からのお問い合わせ：　大塚メディカルデバイス　コーポレートコミュニケーション部　下鳥里美
製品に関するお問い合わせ：　大塚メディカルデバイス　EVT プロジェクト　関山誠

Otsuka-people creating new products for better health worldwide